

第141回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2016年3月20日(日) 午後6時半より	
講 師	見義 悦子 氏 (富山教区正覚寺副住職・前坊守)	
講 題	真宗門徒であるということは？	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会

講師紹介 見義 悦子 (みよし えつこ)

1947年生。大谷大学文学部国文科卒業。現富山教区正覚寺副住職。
前坊守・元解放運動推進本部女性室スタッフ。



先生からのメッセージ

ここ近年、この時代、この社会の様々な出来事を通して、「真宗門徒であるということは？」ということが問われ続けているような気がしてなりません。あらためて、聖人の教えと出遇った方々は、どんな姿勢を示して下さっていたのか。皆さんと一緒に確認してみたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。Tel.058-265-0033